

令和2年度 学校評価報告書

1 教育目標及び本年度の努力点

教育目標	<p>独創進取の精神をもって人生を積極的に切り開く力を育てることにより、平和で民主的な社会や持続可能な社会の担い手となる人間の育成をめざす。また、社会に開かれた学校として家庭や地域との交流を深め、ともに教育活動を進めることを旨とする。</p>
本年度の努力点	<p>1. 基本的な生活習慣を身につけ、健康な生活を送るための心と体の基礎をつくる。 2. たしかな学力と豊かな教養を身につけ、それぞれの目標達成に向けて意欲的に取り組む姿勢を養う。 3. ものづくりを通して技術・技能の基本を取得し、課題解決に向けて自ら学び続ける態度を身につける。 4. 学校行事・生徒会活動・ホームルーム活動・クラブ活動を通じて、自他を尊重し、協働によって粘り強く対話する力を育てる。</p>

2 評価結果の概要

対象	項目	具体的方策	評価結果と課題、次年度への改善策等
学習指導	生徒の意欲を引き出す教材の開発や指導方法・評価方法の研究	グローバル人材の育成	今年度は、コロナ禍のためにドイツへの海外派遣が中止になり国際交流の場を失ってしまった。今後はインターネットなどを利用したグローバル教育なども考えていかなければならないと感じた。
		学習サポート体制	成績不審生徒に対する個別指導をするサポート体制の充実を図っている。個別対応により学習に対して興味を持たせる丁寧な指導を行う。
		デュアルシステム	毎年、多くの地元企業の協力で生徒たちは大変貴重な経験をさせてもらっている。今後も連液を深めてより良いものにしていきたい。
		資格・検定の指導	一部の資格・検定はコロナ禍のために中止となってしまったが、実施された試験では例年通りの成果を残すことが出来た。次年度は更なる高実績を残したい。
		各種競技大会やイベントへの参加と地域貢献	コロナ禍のため総合競技大会・ロボット競技大会・科学の祭典などのイベントが軒並み中止となってしまった。生徒の活躍の場がなくなり非常に残念である。
生徒指導	健康健全な生活習慣	学校全体で遅刻指導を行う	生活指導部だけでなく教務部など、遅刻する生徒とのコミュニケーションの中から遅刻の背景にある問題の解決の糸口を見つけるなど細やか指導を行った。また保護者との連携を密にとり生徒指導を実施する。
進路指導	生徒の目指す進路へのキャリアガイダンス	外部のアドバイザー・サポーター	支援が必要な生徒の進路指導に対し、キャリア支援アドバイザーからアドバイスもらった。10月より常駐している人生応援サポーターには、全学年の進路指導のサポートや個別の相談をしていただいた。どちらも生徒の進路指導に大いに役立っているため継続を望んでいる。

3 アンケート等実施状況及び評価結果の公表について

アンケート	6月学校生活アンケート いじめに関するアンケート 11月学校生活アンケート いじめに関するアンケート	結果公表	5月 P T A 役員会・委員会 (中止) 11月 学校評議員会 (中止) 2月 校務分掌総括、自己評価まとめ
-------	---	------	---